

外国人墓地 北区山田町下谷上



再度公園の北側に神戸市立外国人墓地がある。現在は北区のこの位置に移されているが、もとは中央区の小野浜墓地、春日野墓地が外国人墓地として利用されていた。神戸開港後に居留地が設置された時、墓地も用意することが決められた。しかし、その取決もなかなか実行されず、死亡した居留地の外国人は、旧生田川（現フラワーロード）の川尻東の小野浜（現在の、東遊園地とフラワーロードを挟んで正面のあたり）に埋葬されていた。その後、1869（明治2）年に正式に小野浜墓地を設置したが、それも飽和状態となってしまったため、1899（明治32）年に春日野墓地（現在の籠池通4丁目のあたり）が設けられた。この墓もいっぱいとなったので、1952（昭和27）年に現在の位置に新たに墓地を造成したのである。この墓地には現在、約60か国、2650柱の外国人が、宗教別に埋葬されている。

この地に眠る著名な外国人には、A.C.シム、E.H.ハンター、R.W.ランバス、F.D.モロゾフなどがいる。

墓地内は一般公開されていないが、「外国人墓地の見える丘」から、墓地の全景を眺めることができる。



場所：神戸市北区山田町下谷上中一里山 4-1